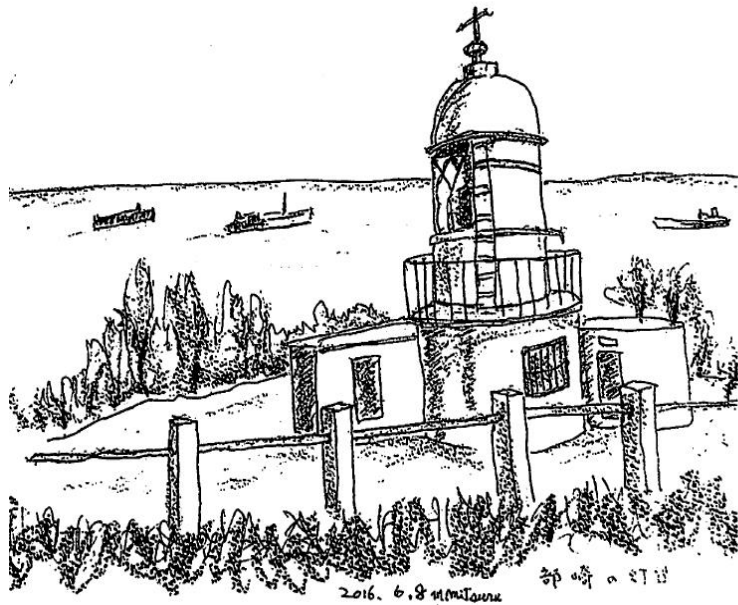


週報2022年9月4日



2022年教会標語聖句

起きよ。光を放て。あなたの光が来て、  
主の栄光があなたの上に輝いているからだ。

イザヤ書60章1節

シオン教会信仰指標～人生が変わる！御言葉の光に照らされて～

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

北九州シオン教会

牧師：山崎銀次郎

<http://jesus.holy.jp/>

〒800-0038 北九州市門司区大里原町 6-10

TEL 093-381-4395(FAX...4396)

牧師携帯 090-6737-5276



礼拝順序 2022年9月4日

ピアノ：赤松姉 オルガン：力丸勝子師

司会：吉武姉 献身の祈り：阪本兄 メッセージ：山崎銀次郎牧師

開会の祈り		司会者
信仰告白	使徒信条・標語聖句唱和	
賛美	新聖歌 166「威光 尊厳 栄誉」	
祈 禱	* 今日までのめぐみに感謝し、新たな献身を祈りましょう！*	
献身の祈り		阪本 兄
賛美	新聖歌 282「見ゆるところによらず」	
賛美	コーラス 9「今見る主の栄光を」	
聖書朗読	使徒の働き3章1-10 節	
説 教	「イエス・キリストの名の力」	山崎 師
聖 餐 式	奉仕者：大熊兄・吉田兄・大熊ひ姉・小松姉	
応答の祈り		
頌 栄	「主の祈り」	
祈 禱		山崎 師

交わりの三省

- \*互いに愛し合っていますか
- \*互いに赦し合っていますか
- \*互いに祈り合っていますか

# 説教要約

## 使徒の働き3章 1-10 節 「イエス・キリストの名の力」

### ①権力を恐れない使徒

使徒行伝には繰り返し記されている一つのパターンがあります。その繰り返しの中に大切な神様からのメッセージがあります。それは世の権力に打ち勝つ使徒の姿です。彼らは暴力（迫害）、お金、偏った伝統主義や思想に屈しないで神の福音を届け続けて行きました。

①のポイントで注目する所は、使徒達は以前、そうではなかったと言う事です。イエス様が十字架にかかる直前、彼らは自分が捕らえられ、処刑される事を恐れました。結果、イエス様を裏切り、ちりじり、ばらばらに逃げて行ったのです。イエス様の復活直後の時も、使徒達はローマ兵を恐れ家から一步も外に出ませんでした。しかし使徒行伝にはそのような彼らの姿は無く、大胆にイエス・キリストを伝えています。それは何故でしょうか？

“人の権威に従う事を止め、神の権威に従う事を選び取ったから”これが答えです。つまり、彼らは自分の力や可能性によって出て行ったのではなく、御言葉の力に押し出されて福音の宣教へ出て行ったのです。これが使徒行伝を読み解く前提です。

### ②イエス・キリストの名によって立つ

“何故、生まれつき足の不自由な男が立ち上がる事が出来たのか？”これが今日の中心的問いかけです。この質問を言い換えるとこの足の不自由な男は何の力によって立ち上がる事が出来たのか？と言う事です。先ほどの前提とこの質問の答えは結びついていきます。

答えは繰り返す言うと“世（人）の権威に服する事を止めて、神の権威に従う事を決めたから”です。つまり、今日の箇所の全体を一文で要約すると、人は誰でもイエス・キリストの名によっ

て立ち上がる事が出来ると言う事です。使徒行伝は繰り返しこの事をパターンとして並べ、イエス・キリストの名によって立ち上がる者が日々増し加えられていった歴史が記されています。

ペテロはかつてイエス様を裏切りました。その事で彼は心の傷を負い、深い挫折を味わいました。しかし彼は立ち上がったのです。それは彼の精神力が強くなり能力が高かったからではありません。純粋にイエス・キリストの愛の力です。そのペテロが自分に“私にあるもの”を、足の不自由な人に与えたのです。つまり二人を引き合わせ、二人を立ち上がらせたのは金や銀の力ではなく、彼らの為によみがえった、キリストの愛の力なのです。

### ③主に従う

今日の話で注目すべき事は、かつて足の不自由な者がペテロ達と一緒に宮に入って行ったのです。それは彼が誰に従うか、はっきり決めた決定的瞬間が描かれています。つまり彼の優先順位の第一が主を賛美する事になったと言う事です。

この箇所は彼が以前宮に来る理由を明確に記しています。ペテロとヨハネが“祈る為”に対してこの男は“施しを求める為”でした。何がこの男の根本的な問題かという、自分が生きる為に祈る為に来る者を利用したと言う事です。そうするより仕方がない話です。ですが大切な事は本当にその人の命を守る方が実はその宮の背後にいたと言う事です。つまり彼は救い主の存在を見失った事が問題だったのです。

そうするより仕方がない話は私達の身の回りにもたくさん存在します。避けがたい大きな問題の結果、自分を偽らなければいけない事や神様の言葉を無視してしまう事があります。そうして私達は世に疲弊していきます。しかし、聖霊なる神が私達と共におられます。私達は何度でも立ち上がる事が出来ます。そして傷ついた者、渴いている者、苦しんでいる者を立ち上がらせることが出来ます。ナザレのイエス・キリストの名の力によって。